

## 産学連携からみた教育・学習支援システム研究の今と5年後10年後 (パネル討論)

### <趣旨>

産学連携は研究や教育では「手段」と捉えられがちで、教育や学習支援といった本来目的に対する周縁的活動と位置付けられます。一方で、豊かな人材育成・開発への寄与、学術研究の実践展開、予算・運用などでの相互貢献や実践普及からの学術へのフィードバックなど、多面的な付加価値があるものとして現在注目されています。さらに、日本全体で、地方活性を含む様々な文脈で産学連携を推進力に、との期待が膨らんでいます。しかしながら、本学会が対象とする領域では、手探りの状態や困難性も見られ、それらの解決は学会共有の知識、ノウハウとして蓄積したいところです。そこで、人材育成・開発およびそのシステム化など、本学会の対象領域において、産学連携を活性化させ、有効活用を図るための場を提供します。このような目的に対する話題や課題を提供する登壇者を迎え、学会全体で好機を捉えるための方策や方向性を議論します。

### 登壇者略歴等

■ **登壇者：柏原 昭博** (電気通信大学 大学院情報理工学研究科 教授, 同大学 e ラーニングセンター・センター長, 教育システム情報学会理事・副会長)

#### 登壇者略歴等：

・1987 年徳島大学工学部卒, 同大学院修士課程了。大阪大学大学院基礎工学研究科博士後期課程了。博士 (工学)。大阪大学産業科学研究所助手, 同講師, 助教授。ドイツ国立研究所 GMD-FIT にて客員研究員等を経て, 電気通信大学助教授。2011 年7月から同大学大学院教授, 現在。

・人工知能学会理事, 教育システム情報学会理事・副会長等を歴任。知識工学, 特に学習工学の研究に従事。

■ **登壇者：不破 泰** (信州大学 総合情報センター長 教授, 同大学地域防災減災センター地域連携部門長(兼務), 教育システム情報学会理事・副会長)

#### 登壇者略歴等：

・1981 年信州大学工学部卒, 同大学院修士課程了。信州大学工学部助手。名古屋工業大学内地研究員。博士(工学)。信州大学工学部助教授, 米国 Boston 大学在外研究員, ポーランド Bialystok 大学研究員等を経て, 2003 年信州大学工学部教授, 現在。

・総務省関連活動を中心に、地域情報化アドバイザー、ICT 地域マネージャー、山間部における超短波放送の難聴解消のための周波数有効利用技術に関する調査検討会会長、地域における安心安全のための RFID の利活用に関する調査検討会会長、地域オープンデータ推進会議議長、信越情報通信懇談会会長、長野市 ICT 産業誘致・起業プロジェクト委員、塩尻市商工業審議会委員等を歴任。

■ **登壇者：川口 泰司**（サイコム・ブレインズ株式会社取締役最高デジタル責任者、マイクロラーニングコンソシアム代表理事、特定非営利活動法人日本イーラーニングコンソシアム理事）

**登壇者略歴等：**

・1981年東京大学工学部卒。JSR、コンパクトコンピュータ、アップルジャパンを経て独立起業し、映像配信システムの開発に従事。ドイツイーラーニング株式会社（代表取締役社長）、大連達雅信科技有限公司（董事長）、レビックグローバル株式会社（代表取締役社長）、瑞為客国際科技（北京）有限公司（董事長）、SmartSkill Ltd（経営総監）、上海列必客科技有限公司（董事長）等アジア各地で起業。2013年サイコム・ブレインズ・ラーニングメディア株式会社を設立（代表取締役社長）、2016年サイコム・ブレインズ株式会社取締役、現在。

・法人向け eラーニングサービスでは LMS 開発と研修プログラム開発、東大・九大・神戸大等と共同で教育メソッド開発、最近ではマイクロラーニングを活用したラーニングデザインの際ら、学習分析の商用サービス化や VR による研修教材の開発を手掛ける。

■ **登壇者：國枝 孝之**（香川大学大学院工学研究科、中央大学・大阪女学院大学 各非常勤講師）

**登壇者略歴等：**

・1984年明治大学文学部卒、同大学院博士前期課程了。リコーシステム開発、株式会社リコー、次世代情報放送システム研究所を経て1999年リコーソフトウェア研究所マルチメディア研究センター所長就任。2017年に香川大学大学院博士後期課程入学、現在。この間、情報処理学会企画調査会 ISO/IEC JTC1 SC29/WG11 MPEG-7 国内小委員会委員、ISO/IEC JTC 1/SC 29/WG 11 AHG on MPEG-7 Applications and Promotion to Industry Co-Chair、RICOH TAMAGO タスクフォースリーダー、香川大学共同研究リーダーなど。

・画像処理技術、マルチメディア情報処理の研究、マルチメディア Web コンテンツ収録ツール MPMeister、授業アーカイブシステムなど開発。2010年よりオープンイノベーションを基軸とした新規事業創出活動に従事。TAMAGO タスクフォース活動、香川大学との共同研究により KadaPos をはじめとする新情報サービスの創出に従事。

■ **司会・コーディネータ：松浦 健二**（徳島大学 理工学部 教授、同大学情報センター ICT サービス部門長、教育システム情報学会理事・産学連携委員会委員長）